

令和6年2月18日

## 区長報告

区民の皆様こんにちは、区長の中原です。春一番も吹きぬけて、ようやく春の気配が濃くなり各地では桜や梅の開花も聴かれるようになりました。皆様方には、ご健勝のこととお慶び申し上げるとともに、三寒四温とか言われる季節です。皆様には体調を崩さないように気をつけていただき日々を過ごしてくださいますようお願いいたします。

先日、市役所にて会議があり、市長より能登半島地震についての現状報告で石川県からの要請で「公助」罹災証明や多種多様の手続きに市の職員と救急医療の方々を現地に派遣されたとのこと。また、現地からの報告では報道等でもあります第一避難所から第二避難所に移られて町に人がいなくなり大変増えているのが空き巣被害や窃盗事案で深刻な問題になっているとのこと。なお、派遣されている方々の荷物等も窃盗の被害に遭われているともお話がございました。

ボランティアの方々も多く活動されるようになった中で、その中に紛れてまったくこの世に反する行為をする者もいて何を信じていいものかです。

また、防災関係になりますが 9 月に総合防災訓練及び自主防災訓練を行っております。6 年度につきましては、これらを一つにした防災訓練を行うように、寺尾北自治会さんと協議を始めております。

会議の中で綾瀬市にある防災用品や小学校に設置したマンホールトイレ、プールから水を汲み上げるなどの道具につきましては、今までの防災訓練だと単に説明のみで実際に稼働したことはなく宝の持ち腐れになってしまっている状況で災害時使用できるのかが疑問に感じていたところ市長より実際に稼働し使用するように市と自治会で連携を図り自治会員・区民の皆様の参加協力を得て防災訓練を進めて行ってはどうかとのお話もありました。

私どもも、自治会運営委員会に議題・検討事項として各区の代表の皆さんと協議を進めていけたらと考えております。

最後になりますが、今後資源ごみ回収のルール等の変更や綾瀬市でいろんなことの検討見直しをしているとのことで自治会より何か報告があれば組長会議の中で報告検討していきますので今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

以上